【ブースNo】	【企業名】	【提案区分】
22	ＦＤＫトワイセル 株式会社	電子/電気

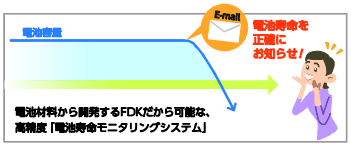
今すぐできるBCP対策の決定版
可搬タイプの蓄電システム 「FPSSシリーズ」

<当社の強み>
- ○ 国内生産で高い安全性と長寿命のニッケル水素電池を搭載
- ○ FDK独自の電池寿命予測技術搭載
- ○ ニッケル水素電池がUL2054認証取得

<製品の特徴>
- ○ 高信頼性
  電池素材から開発するFDKだから可能な、
  高精度「電池寿命モニタリングシステム」

高信頼

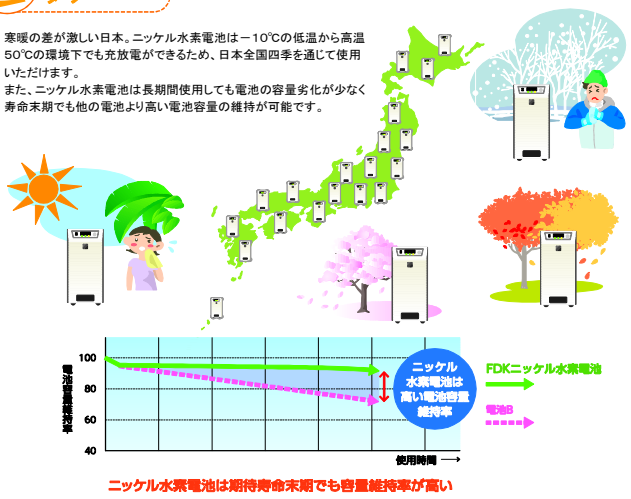
その安全性の高さからハイブリッドカーにも採用されているニッケル水素電池を使用。カドミウムや鉛等を含まないため環境負荷が低く、他の蓄電池と比べて温度差に強いため設置場所を選びません。
FDKのニッケル水素電池蓄電システムは使用状況をすべてログ管理。また電池劣化メカニズムを電極材料レベルから解析し、独自数理モデルを構築。この数理モデルを長年蓄積した電池特性に関する統計データと組み合わせ、独自の寿命予測技術を開発。この技術とログ管理データより、高い精度で電池寿命を予測します。電池交換時期をE-mailでお知らせできます。※1
搭載したニッケル水素電池は米国の第三者安全認証期間であるULより、UL2054認証※2を取得しました。
※1：保守契約は別途必要です。
※2：UL2054は、家庭用及び業務用バッテリー(Home and Commercial Batteries)の規格です。



- ○ タフ
  ニッケル水素電池は期待寿命末期でも
  高い容量維持率

タフ

寒暖の差が激しい日本。ニッケル水素電池は－10℃の低温から高温50℃の環境下でも充放電ができるため、日本全国四季を通じて使用いただけます。
また、ニッケル水素電池は長期間使用しても電池の容量劣化が少なく寿命末期でも他の電池より高い電池容量の維持が可能です。



ニッケル水素電池は期待寿命末期でも容量維持率が高い

【開発進度】H25年9月現在	□ アイデア段階	□ 試作/実験段階	□ 開発完了段階	■ 製品化完了段階

メリット	項目	コスト	質量	生産性/作業性	品質/性能	環境配慮	その他(ＢＣＰ)
	数値	―	―	―	電池容量/本体体積 2.5ｋWh/111L (2.5kWhでは最小クラス)	CO2削減 ※700KG/台/5年	事業継続 計画に！

※ピークシフトで7H/日使用の場合

<企業情報>

所在地	**群馬県高崎市小八木町307-2**
本社所在地	東京都港区新橋5-36-11(浜ゴムビル)
海外生産拠点	-
資本金	20億円
従業員数	583名
認証取得	ISO9001、ISO14001、OHSAS18001
主な事業内容	ﾆｯｹﾙ水素電池の開発・製造並びにこれを応用したﾊﾟｯｸ電池、応用製品の開発・製造
主要取引先	Panasonic、富士通、富士電機他
担当部署・者	企画戦略統括部　徳田
電話	027-361-7575
E-mail	tokuda@fdk.co.jp
URL	http://www.fdk.co.jp

主な生産設備		
(名称)	(能力)	(台)
ニッケル水素電池生産ライン		
パック電池生産ライン		
FPSS生産ライン		